

持続可能な地域づくりの ための観光

釧路湿原国立

Kushiro shitsugen National

—脱炭素時代の観光を考える—

令和3年11月5日
観光SDGsセンター



高山 傑

コミュニティ×エコツーリズムとの出会い



<https://www.asianecotourism.org/>

<https://www.tourism4sdgs.com/>

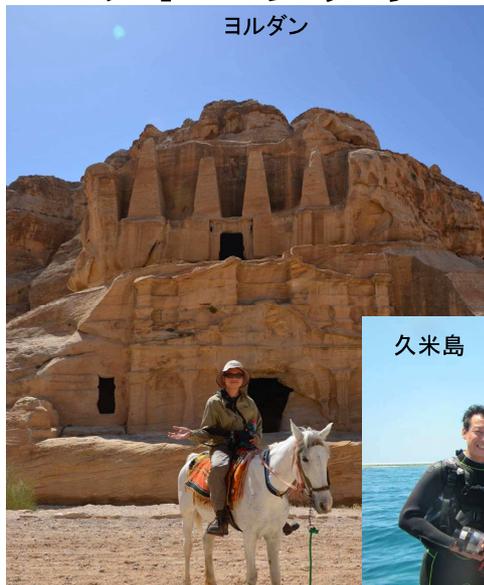


Tourism for SDGs

観光でSDGs達成と持続可能な地域づくり

アドベンチャー×エコツーリズムを生業に!

ヨルダン



モンゴル



久米島



知床



<https://www.asianecotourism.org/>

<https://www.tourism4sdgs.com/>



Tourism for SDGs

観光でSDGs達成と持続可能な地域づくり

アドベンチャー×エコツーリズムを生業に!

知床半島一周シーカヤックツアー



知床連山縦走ツアー



<https://www.asianecotourism.org/>

<https://www.tourism4sdgs.com/>



Tourism for SDGs

観光でSDGs達成と持続可能な地域づくり

地域×観光×旅行会社×登録有形文化財家主



<https://www.asianecotourism.org/>

<https://www.tourism4sdgs.com/>



Tourism for SDGs

観光でSDGs達成と持続可能な地域づくり

持続可能な観光認証団体・アワード×審査員



UNWTO本部ST部会・WTTC・ナショナルジオグラフィック・ITBベルリン・グリーンDESTINATIONS・ASEAN・APEC



<https://www.asianecotourism.org/>

<https://www.tourism4sdgs.com/>



Tourism for SDGs

観光でSDGs達成と持続可能な地域づくり

GEN | Global Ecotourism Network

Represented in 6 global regions

NAEN - Northern America

EEN - Europe

LACEN - Latin American & Caribbean

Northern Africa & Middle East

NAMEEN

AFEN - Africa

In Asia-Pacific as

ASIAN ECOTOURISM NETWORK

- Australia
- Bhutan
- Cambodia
- China
- Hongkong (China)
- India
- Indonesia
- Japan
- Laos
- Malaysia
- Mongolia
- Myanmar
- Nepal
- New Zealand
- Papua New Guinea
- Philippines
- Singapore
- South Korea
- Sri Lanka
- Taiwan
- Thailand
- Vietnam

The Asian Ecotourism Network is a regional initiative of the Global Ecotourism Network (GEN), with twenty one (21) member countries in the Asia Pacific region working towards connecting stakeholders (private, public, non-profits, academia etc.) for knowledge transfer, consulting, marketing, and business development to achieve sustainability for people and planet.





宿泊施設のためのアジアエコツーリズム国際基準 (AES)

令和1年7月24日



urism Standard for Accommodations (AES)

व्यवस्थापन के लिए अंतराष्ट्रीय मानक (International Standard)

Hiệp
Tiêu chuẩn du lịch sinh thái

I TÍNH BỀN VỮNG

1) NHỮNG NỖ LỰC ĐƯỢC
DU LỊCH

	Các tiêu chí AESA
1.1-1	Cơ sở cơ bản về thống du lịch bền vững dài hạn đề cập đến các vấn đề môi trường, xã hội, văn hóa, kinh tế, chất lượng nhân quyền, sức khỏe toàn, rủi ro, các vấn đề quản lý khủng hoảng theo dõi liên tục cải tiến hợp với quy mô của c
1.1-2	Bạn có biết có (những động nào về mặt tự nhiên và văn hóa? Cơ sở bạn đã có những kế

I サステナビリティ

1) 施設全体での取り組み

AESA 項目	評価指標	評価結果	
1.1-1	【サステナビリティ・マネージメントシステム】 業務の発展や実施に際し、環境、社会、文化、経済、品質管理、人権、衛生管理、安全性、リスク管理、危機対応などにおいて、強固な継続的に取り組まれていますか？	「サステナビリティ・マネージメントシステム」(SMS) が明確に文書化されている。 SMSには、環境、社会、文化、経済、品質管理、人権、衛生管理、安全性の項目が含まれている。 SMSには、リスク管理と危機対応の項目が含まれている。 SMSの実行について文書で記録されている。 SMSには、サステナビリティの達成率において、継続的な改善に向けたモニタリングがされている。	「Sustainability Management System」(SMS) は、環境、社会、文化、経済、品質管理、人権、衛生管理、安全性、リスク管理、危機対応などにおいて、強固な継続的に取り組まれていますか？
1.1-2	【インパクト・マネジメント】 あなたの施設による自然や文化への負荷を把握し、目標と計画を立て、最小限に抑えるよう努めていますか？	負荷をインパクト・リスト化し、計画を立て、最小限に抑えるよう努めている。	あなたの施設による自然や文化への負荷を把握し、目標と計画を立て、最小限に抑えるよう努めていますか？
1.1-3	【従業員への責任】 従業員に対する管理責任を明確にしていますか？	従業員に対して責任を負う担当者(管理部門)が任命されている。	従業員に対する管理責任を明確にしていますか？
1.1-4	【法令遵守】 あなたの施設では、環境に配慮する法令や政策について、地域、国、国際レベルで、常に最新の情報を更新していますか？	可能な限り毎年確認している。あるいは、最終更新日を確認している。	あなたの施設では、環境に配慮する法令や政策について、地域、国、国際レベルで、常に最新の情報を更新していますか？
1.1-5 (注)	【方針の評価】 今後の活動をより効果的なものにするため、サステナビリティに関する方針について年に一度以上監査と検証をしていますか？	サステナビリティに関する方針が更新された時には、それらの監査と検証を行い、その日付を記録している。	今後の活動をより効果的なものにするため、サステナビリティに関する方針について年に一度以上監査と検証をしていますか？
1.1-6	【方針の公開】 サステナビリティに関する方針を、一般に公開していますか？	受付や客室など目立つところにサステナビリティに関する方針を表示している。	サステナビリティに関する方針を、一般に公開していますか？
1.1-7	【サステナビリティ・情報】 すべての従業員に対し、国際基準に準拠したサステナビリティに関する研修を年に一度以上行っていますか？	サステナビリティに関する研修を受けた従業員の氏名と日付を記録している。研修の内容についても記録している。	すべての従業員に対し、国際基準に準拠したサステナビリティに関する研修を年に一度以上行っていますか？

日本版

持続可能な観光ガイドライン

Japan Sustainable Tourism Standard for Destinations
JSTS-D



JSTS-D

発行：観光庁・UNWTO駐日事務所
2020年6月



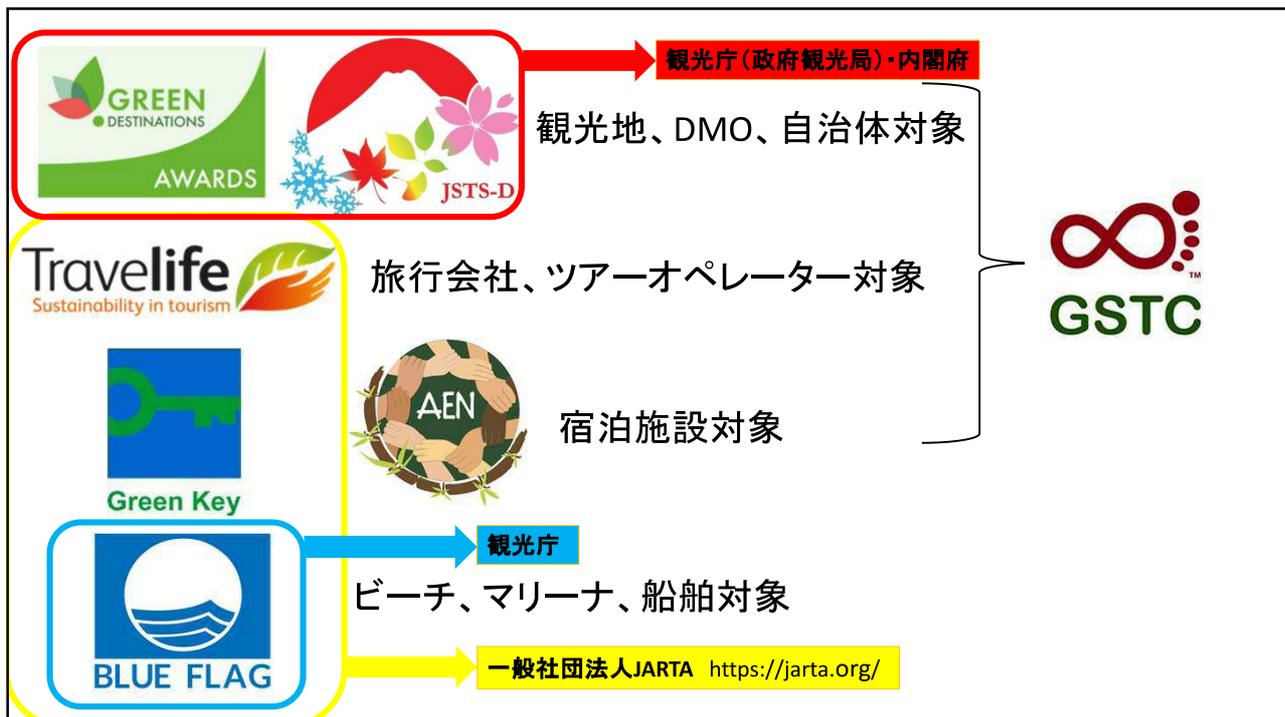
GLOBAL SUSTAINABLE TOURISM CONCILIATION AWARDS
2015 全球旅游委 黄山年



GREEN DESTINATIONS



Travelife
一般社団法人 JARTA



ツーリズムEXPOジャパン 旅の祭典 in 沖縄
Tourism EXPO Japan in Okinawa Business Meetings & Exhibition
 協賛： 主催：公益社団法人日本観光振興協会 / 一般社団法人日本旅行業協会 / 日本政府観光局 (JNTO)

**New Normal時代の沖縄が
目指す目標は「質の高い」観光**

1. 持続可能な観光
2. 滞在型観光
3. 住民に支持される観光
4. 観光産業の人材育成、地位向上
5. 危機に強い観光

- 観光立国を目指し訪日客数が増える一方で、一部の地域では観光公害が問題視されています。例えば、過剰な観光客が押し寄せてしまうオーバーツーリズムや、旅行会社主導の利益を追求するあまり観光地への還元が制限されてしまうことなどです。
- 数の論議ではなく、少数が訪れる観光地でも経済効果を最大限に還元できるよう、節度ある観光に転換し、より多くの地域住民の支持を仰ぎ、地域の特色を助長し持続可能な開発目標に寄与する観光の発展に寄与しましょう。
- 持続可能な運営や経営を国連が推奨する国際基準や認証制度を活用し、誰でも実践できる改善活動を実践しましょう。

【持続可能な観光とは？】

旅行者、産業、環境および
地域コミュニティのニーズを
満たしつつ、
現在と将来にわたる経済・社会・
環境への影響を十分に考慮した観光

Booking.com

Japan, 2021年6月4日

Share ツイート Like 97

ブッキング・ドットコム、2021年の「サステイナブル・トラベル」に関する調査結果を発表

～ブッキング・ドットコムが、サステイナブルな旅行の実現に向けて今できることを新提案～

【2021年6月4日、日本時間】

多種多様な宿泊施設や旅ナカ体験、旅行中のシームレスな移動手段を提供する世界最大級の宿泊予約サイトBooking.comの日本法人ブッキング・ドットコム・ジャパン株式会社（本社：東京都港区 以下：ブッキング・ドットコム）は、30ヶ国にわたる29,000名以上の旅行者*とパートナー施設**を対象に実施した2021年度版の「サステイナブル・トラベル」に関する調査結果を発表します。本調査では、人々の旅行先の環境やコミュニティなどに配慮したサステイナブルな旅行への考えや、パートナー施設のサステイナブルな取り組みが明らかになりました。

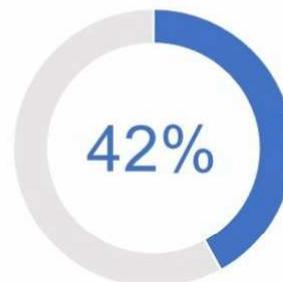
■日本の旅行者の42%が、コロナ禍でサステイナブルな旅行を意識！

新型コロナウイルス感染症をきっかけに、人々がライフスタイルを見直していく中で、サステナビリティに対する意識が変化していることを明らかにした本調査では、日本の旅行者の43%が「次世代のために環境を守っていくには今すぐ行動する必要があると考えている」と回答しました。さらに45%の日本の旅行者が「日常においても環境に配慮したサステイナブルな取り組みを行っていききたい」としている中で、既に51%はリサイクルに取り組み、42%がフードロスの削減に努めていると回答、前向きにサステイナブルな活動に取り組む人が多くいることが判明しました。サステナビリティに対する意識の変化は旅行に対しても同様で、日本の旅行者の82%が「旅行において、サステナビリティが非常に重要だ」、42%は「新型コロナウイルス感染症の影響で、よりサステイナブルな旅行を望むようになった」と回答しました。再び安全かつ自由に旅行が楽しめる日が来た時には、より環境に配慮したサステイナブルな旅行への需要が高まっていくことが予想されます。

「旅行において、サステナビリティが非常に重要だ」と回答した日本の旅行者は



「新型コロナウイルス感染症の影響で今後はよりサステイナブルな旅行をしたい」と回答した日本の旅行者は

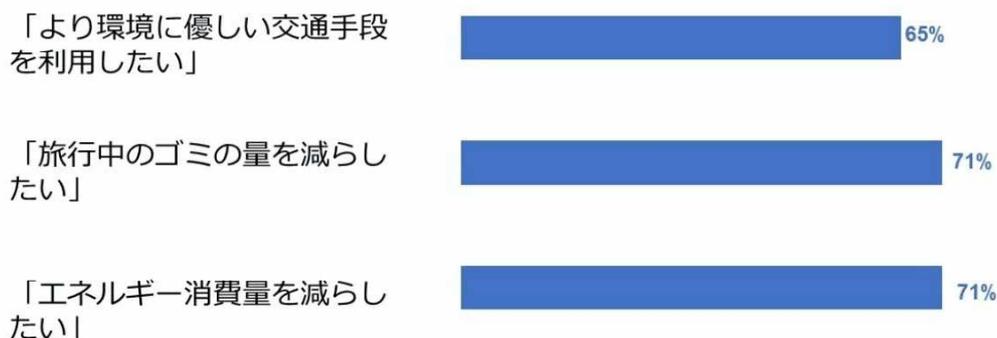


Booking.com

■旅行者が旅先で行いたいサステイナブルな取り組みとは？

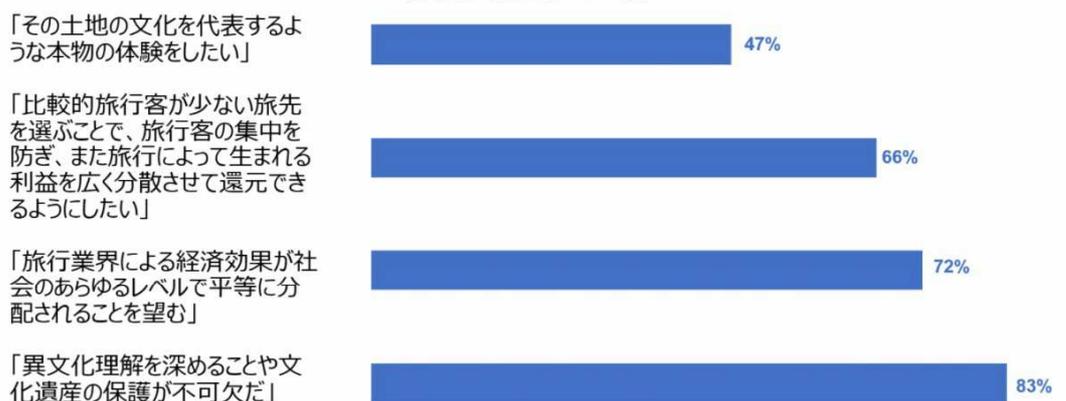
本調査では、「旅先でどのようなサステイナブルな取り組みに参加したいか」という点についても触れており、日常でも行えるサステイナブルな取り組みを旅先でも継続的に行うつもりであることが伺えます。調査結果によると、日本の旅行者の71%が「ゴミの量を減らしたい」また「エネルギー消費量を減らしたい（部屋を出る際にエアコンや電気を消すなど）」、65%は「より環境に優しい交通手段（タクシーやレンタカーの代わりに徒歩や自転車、公共交通機関など）を利用したい」と回答しており、日常でも行えるサステイナブルな取り組みを旅先でも継続的にやりたいとする声が半分以上を占めました。

日本の旅行者が旅先で取り組みたいサステイナブルな取り組み ～環境編～



Booking.com

日本の旅行者が旅先で取り組みたいサステイナブルな取り組み ～現地コミュニティー編～



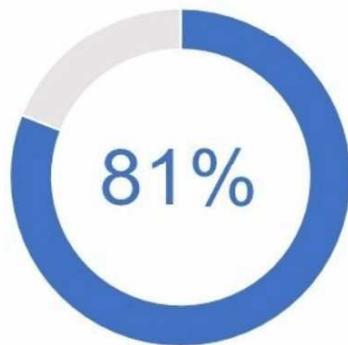
Booking.com

■日本の旅行者の過半数は、サステイナブルな宿泊施設の存在を知らない！？

調査結果によると、既に旅先でサステイナブルな活動に取り組んでいる日本の旅行者がいることも分かっています。例えば、日本の旅行者の36%は「過去12ヶ月間の旅行で部屋を出るときに意識的にエアコン/ヒーターを消した」としており、さらに22%は環境への配慮として「旅行中にペットボトル容器に入った飲料水を買わずにマイボトルを持参した」と回答しました。一方で「現地のコミュニティをサポートするためのアクティビティに参加した」と回答した世界の旅行者が33%であることに対し、日本の旅行者はわずか14%に留まっており、世界と日本の意識や行動にはまだ差があることが明らになっています。

「今年はサステイナブルな宿泊施設に滞在したい」と回答した

世界の旅行者



日本の旅行者



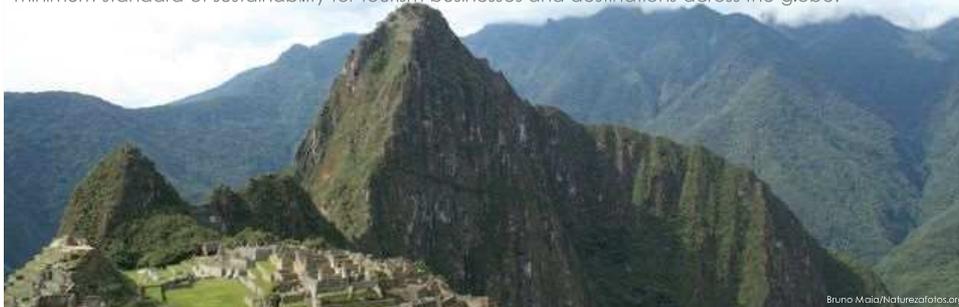
Booking.com

例えば、「過去1年間でサステイナブルな宿泊施設に滞在しなかった」と回答した日本の旅行者は61%にも上り、そのうち54%が「そのような宿泊施設が存在を知らなかった」、22%が「行く予定の旅先にはそのような宿泊施設の選択肢がなかった」、28%が「探し方がわからなかった」と回答しています。さらに日本の旅行者の45%が、「2021年現在ではサステイナブルな旅行の選択肢が十分でない」と感じていることが分かっており、宿泊施設による取り組みおよび訴求や、旅行者がサステイナブルな宿泊施設を探す仕組みが不十分であることが伺えます。

GSTC・産業向けの基準(宿泊・ツアーオペレーター) ・観光地向けの基準

専門家、世界中の団体や企業の協力を得て、サステイナブルツーリズムを信頼性があり、実施可能かつ測定可能な方法で定義づける共通のガイドラインを作成。世界中の観光産業と観光地用に持続可能性を裏付ける基本的な基準を設定。

A set of common guidelines created with the input of experts, groups and companies from around the world, defining sustainable tourism in a way that is actionable, measurable and credible. Setting a minimum standard of sustainability for tourism businesses and destinations across the globe.



Bruno Maia/NaturezaFotos.org

The GSTC 観光地用基準 Criteria for Destinations

観光地用基準は一番広く普及している観光の取り組みを強調する

The Criteria for Destinations outlines the most widely accepted sustainable tourism practices for destinations.

• The 41 基準 criteria include 105指標 indicators with 4 目的objectives:

1. 持続可能な観光地管理を実証する Demonstrate sustainable destination management (43)
2. ホストコミュニティの社会経済的利益を最大化 Maximize social and economic benefits for the host community (21)
3. コミュニティ、訪問客、文化遺産に利益の最大化 Maximize benefits to communities, visitors, and cultural heritage (13)
4. 環境への利益を最大化 Maximize benefits to the environment (28)



GSTC 地域基準

第 2.0 版

2019 年 12 月 6 日

附属

推奨評価指標と SDGs

本基準は、GSTC 定款の条件に従い GSTC 地域基準の最初の改訂版として、GSTC 国際基準ワーキンググループによって正式に承認された後、GSTC 理事会にて正式に採択されました。

© The Global Sustainable Tourism Council, 2019, All Rights Reserved
The Global Sustainable Tourism Council
PO Box 96503 - #51887
Washington, DC 20090 USA
info@gstccouncil.org
www.gstccouncil.org

1
www.gstccouncil.org

<https://www.gstccouncil.org/gstc-criteria/criteria-translations/>

セクション A: 持続可能なマネジメント

A(a) マネジメントの組織と枠組

A1 地域マネジメントの責任

官民と市民の参画の下で、連携して持続可能な観光を推進することに責任を持つ組織、部局、グループや委員会を組織していること。これらの管理組織は、社会経済、文化、環境に関する課題への対応に責任を持ち、監督及び実行する能力を有していること。同組織は、十分な資金を有し、地域マネジメントを実行するに当たり、多様な組織と連携し、十分な人材（持続可能性の分野で経験を有する人材を含む）を有し、運営や経済活動における持続可能性と透明性の原則に従っていること。

- a. 管理組織の構成と責任について明記した文書を作成していること。
- b. 現在及び将来の財源を明記した資金計画と予算があること。
- c. 他組織との連携や協働に関する記録を有すること。
- d. 正規雇用・契約雇用の職員が適切な職務経験を持つことを示す記録を有すること。
- e. 運営や契約締結に際し、持続可能性の原則や透明性への理解に沿ったガイドラインや手順を有すること。

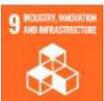


A5 住民参加とフィードバック

持続可能な地域計画やマネジメントに関して住民の参加を可能とし、それを促進していること。地域コミュニティにおける観光の持続可能性や地域マネジメントへの期待、懸念及び満足について定期的に調査し、結果を公表し、必要に応じて対策を講じていること。持続可能な観光への可能性や課題について地域の理解を深め、コミュニティの対応力を高める仕組みを構築していること。

- a. 持続可能な地域計画やマネジメントへの住民参加の促進、実施に関する記録を有すること。
- b. 参加の形式と度合いに関する情報を有すること。
- c. 観光に関する課題に対して、住民調査やその他体系的なフィードバックの仕組みを構築していること。
- d. 住民の意見への対応策に関する記録を有すること。
- e. 住民に提供される観光に関する情報、教育、トレーニング等の取組を行っていること。



<p>A9 計画に関する規制と開発管理</p> <p>開発地の立地と特性を管理し、環境・経済・社会文化への影響評価を必須とし、持続可能な土地利用、設計デザイン、建設、解体を総合的に含むガイドライン・規制・方針を設定していること。観光を目的とした不動産賃貸や土地使用権を含む運営に関する規制があること。<u>ガイドライン・規制・方針は、市民参加の下に設定し、広く周知・実施していること。</u></p>	<p>a. 開発を管理するための特定の方針・規制・ガイドラインがあり、表題と日付を明記した文書となっていること。</p> <p>b. 環境・経済・社会文化への影響を含んだ影響評価に関する要件を明記し、それは地域における長期課題に対応するために適切な規模となっていること。</p> <p>c. 観光の目的に特化した不動産賃貸や運営に関する規制があり、その適用や実施についての記録を有すること。</p> <p>d. 方針・規制・ガイドラインの策定過程における市民参加についての記録を有すること。</p> <p>e. 先住民や少数民族が住む地域において、観光開発に関する提案や実行の際に、地域と協議し合意を得た記録を有すること。</p> <p>f. 計画、開発及び実施の段階において、方針・規制・ガイドラインの周知と施行についての記録を有すること。</p>	 	
---	---	--	--

<p>A10 気候変動への適応</p> <p>気候変動に関するリスクと好機を明確にしていること。観光施設の立地、設計デザイン、開発、マネジメントにおいて、気候変動への適応戦略をとっていること。想定される気候変動の情報や関連するリスク、<u>将来想定される状況を地域住民、事業者、来訪者に伝達していること。</u></p>	<p>a. 地域のマネジメント戦略や実行計画は気候変動に関する課題を特定し対応していること。</p> <p>b. 観光開発や事業活動に関する規制・ガイドライン・ゾーニングは、気候変動の影響を考慮していること。</p> <p>c. 現状と将来的なリスクを含む、気候変動のリスク評価を行い、公表していること。</p> <p>d. 気候変動への適応における地域生態系の影響と貢献について検討していることを示す記録を有すること。</p> <p>e. <u>気候変動に関する情報を公開していること。</u></p>		
---	--	---	--

7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに		13 気候変動に 具体的な対策を	
			
11 住み続けられる まちづくりを	8 働きがいも 経済成長も	12 つくる責任 つかう責任	
			

15 陸の豊かさも 守ろう	14 海の豊かさを 守ろう	11 住み続けられる まちづくりを
		
		

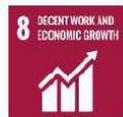
セクション B: 社会経済のサステナビリティ

B(a) 地域経済への貢献

B1 観光の経済効果の計測

観光による地域経済への直接的・間接的な経済効果を定期的に計測し、結果を公表していること。来訪者数、消費額、雇用、投資及び経済利益の分配等を適切に計測していること。

- a. 経済データの収集についての取組を行っていること。
- b. 地域における観光の直接的・間接的な経済効果についての年次報告書があること。
- d. 地域における経済効果を含むデータ（来訪者数、消費額、雇用、投資、経済利益の分配等）があること。



B3 地域事業者の支援と公正な取引

地域事業者、サプライチェーン、持続可能な投資等に対する支援により、観光消費が地域経済への還元を促進すること。また、地域の自然や文化背景を反映した公正な取引の原則に基づく、地域の持続可能な商品の開発や購入を促進していること。商品には、飲食、工芸品、芸能、農産物等が含まれていること。

- a. 観光関連の中小企業を対象とする助言や融資、その他支援体制を整えていること。
- b. 地域の観光関連の中小企業を対象とした市場参入のための支援を実施していること。
- c. 地域の観光事業者による農産物等の地域特産物の購入やサービスの利用を推奨する取組を行っていること。
- d. 地域の農家、工芸職人、食品製造業者が観光バリューチェーンに参入するための支援策があること。
- c. 地域で作られた商品や工芸品等を特定し、来訪者に対して販売促進していること。



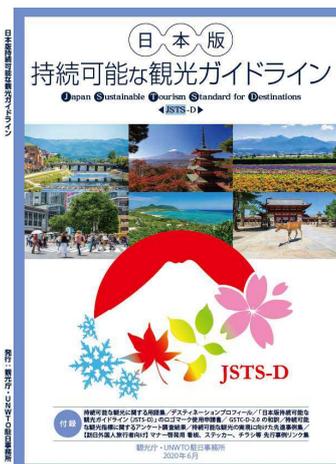
<p>B4 コミュニティへの支援</p> <p>事業者、来訪者、市民が責任ある形で地域コミュニティと持続可能性に関する取組への貢献を奨励していること。</p>	<p>a. <u>地域コミュニティや地域の観光事業者による持続可能性に関する取組への支援を促進していること。</u></p> <p>b. 来訪者が地域コミュニティと持続可能性に関する取組を支援する仕組みを構築し、推奨していること。</p> <p>c. ボランティア活動や地域コミュニティへの関与は、迷惑や搾取になっていないこと。</p>	 
--	--	--

<p>D11 環境への負荷が少ない交通</p> <p>域外からの移動及び域内移動により排出される温室効果ガスの削減目標を設定していること。<u>持続可能で低炭素の車両や公共交通、徒歩及び自転車等の人力による移動手段を奨励し、観光に起因する大気汚染、交通渋滞及び気候変動の抑制に努めていること。</u></p>	<p>a. 公共交通や低炭素車両等の、より持続可能な交通インフラへの投資をしていること。</p> <p>b. 来訪者向けに、域外からの移動及び域内移動の手段について、環境に配慮した代替交通手段の選択を促す情報提供を行っていること。</p> <p>c. 来訪者による代替交通手段の利用に関するデータを有すること。</p> <p>d. 自転車や徒歩の機会を拡充し、奨励していること。</p> <p>e. より持続可能な交通手段によるアクセスが可能な、近隣の市場からの誘客を優先していること。</p> <p>f. 公共部門と観光事業者は、その運営において環境への負荷が少ない交通を優先していること。</p>	 
---	--	--

「日本版持続可能な観光ガイドライン（JSTS-D）」について

「日本版持続可能な観光ガイドライン（JSTS-D）」は、持続可能な観光の推進に資するべく、各地方自治体や観光地域づくり法人（DMO）等が多面的な現状把握の結果に基づき、持続可能な観光地マネジメントを行うための観光指標である。

日本の特性を各項目に反映した上で、観光地向けの持続可能な観光の国際基準「GSTC-D（Global Sustainable Tourism Criteria for Destinations）」に準拠した指標となっている。



<https://www.mlit.go.jp/kankochou/content/001350849.pdf>

SECTION D: Environmental sustainability 環境のサステナビリティ

D(b) Resource management 資源のマネジメント

D7 省エネルギー

観光地域におけるエネルギー消費量の削減と効率性の改善及び再生可能エネルギーの使用について目標値を定めていること



- ① エネルギー消費量を定期的にモニタリングし、削減するための取組があること
- ② 化石燃料の依存度を低減し、再生可能エネルギーの使用を促進する政策や取組があること

考え方

- 2007年ノーベル平和賞受賞者であるスロベニアのリュブリャナ大学教授・ボガタジ氏の発表：現在、1人の旅行者が使用するエネルギー量は普通の住民の3.5倍。さらに、旅行者は飲み水、食材を通常より多く消費し、廃水、廃棄物、地球温暖化ガスも多く発生させている。
- 「責任ある旅行者になるためのヒント」（UNWTO）
「私たちの地球を守ろう：水やエネルギーの消費をできる限り削減しよう。」

参考資料 都道府県または事業者別エネルギー消費量別データ／再生エネルギー使用割合

参考資料例

- 環境にやさしい企業行動調査（環境省）①
<http://www.env.go.jp/policy/j-hiroba/kigyoo/>
- 各種統計情報（電力関連）（経済産業省資源エネルギー庁）①
https://www.enecho.meti.go.jp/statistics/electric_power/ep002/results.html
- 各種統計情報（エネルギー消費統計）（経済産業省資源エネルギー庁）①
https://www.enecho.meti.go.jp/statistics/energy_consumption/ec001/
- 「環境報告書2019」について（独立行政法人水資源機構）②
<https://www.water.go.jp/honsya/honsya/torikumi/kankyo/houkoku/index.html>
- 地球温暖化・エネルギー対策（神奈川県鎌倉市）①、②
<https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/kankyo/dantai/dangai.html>
- 和歌山市地球温暖化対策実行計画策定支援業務 報告書（和歌山県和歌山市）①
http://www.city.wakayama.wakayama.jp/res/projects/default_project/page/001/001/009/menu_1/qyousei/shihou/shiminishiki/h25/02.pdf

SECTION D: Environmental sustainability 環境のサステナビリティ

D(c) Management of waste and emissions 廃棄物と排出量の管理

D12 温室効果ガスの排出と気候変動の緩和

事業者が、温室効果ガスの排出量をモニタリングし、排出量を削減する取組があること



① 温室効果ガスの排出量をモニタリングし削減する取組があること

考え方

- 地球環境を維持したければ二酸化炭素濃度を地球レベルで最大350ppmまで低減する必要があるところ、2015年12月には400ppmを超えた。(ジェームズ・ハンセン教授)
- U N W T O (2019) Transport-related CO₂ Emissions of the Tourism Sector - Modelling Results
観光セクターにおける輸送関連の二酸化炭素排出量—モデル分析の結果
(脱炭素化に向けた、観光セクターにおける気候変動対策への取組を加速することが重要と指摘)
<https://www.e-unwto.org/doi/pdf/10.18111/9789284416660> (英文のみ)
- 「空気がおいしいこと」も商品になり得る
- (航空券・ホテル等を、世界の航空会社・旅行会社等のウェブサイトから横断的に比較検索するウェブサイトを運営する) スカイスキャナーでは、一部の航空券検索時に、指定した条件の検索結果の平均よりも何%CO₂排出量を削減できるという「Greener Choice」のフライトが表示される仕組みがあり、1年間で延べ約1,000万人が「Greener Choice」を選択した。

参考資料 温室効果ガス排出量データ/CO₂削減取組に関する計画

参考資料例

- 温室効果ガス排出量の算定結果(環境省)①
<https://www.env.go.jp/earth/ondanka/ghg-mrv/emissions/results/index.html>
- 環境にやさしい企業行動調査(環境省)①
<http://www.env.go.jp/policy/j-hiroba/kigyoo/>
- 地球温暖化・エネルギー対策(神奈川県鎌倉市)①
<https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/kankyo/dantai/dangai.html>
- 和歌山市地球温暖化対策実行計画策定支援業務 報告書(和歌山県和歌山市)①
http://www.city.wakayama.wakayama.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/001/009/menu_1/gyousei/shihou/shiminishiki/h25/02.pdf

先行事例

- 中小企業向け省エネ・CO₂削減ガイドブック～国内クレジット制度を活用して～(経済産業省近畿経済産業局)
https://www.kansai.meti.go.jp/3-9enetai/3_ondanka/cdm/chusho_pamphlet.pdf
- 地球温暖化防止対策事例集(2006年度改訂版)(社団法人日本経済団体連合会)
<https://www.keidanren.or.jp/japanese/policy/2007/029.html>
- 二酸化炭素の排出量計算:生活や実務に役立つ計算サイト keisan
<https://keisan.casio.jp/exec/system/1192427170>

ネクストステップ

- CO₂等温室効果ガスの削減に対する取組を行っている観光事業者の数及び同内容を調査、公表している
- 排出削減比率の目標が公表されている
- モニタリングや緩和対策が含まれた気候変動に関する年次報告書が毎年発行されている
- 温室効果ガス排出削減・軽減に向けた支援キャンペーンなどを行っている
- 公共セクターの事業を起因とする温室効果ガス排出削減対策を行っている
- 現存の規制に準ずるオフセット計画について、事業者と旅行者向けに情報を提供している
- カーボン・オフセット:市民、企業、NPO/NGO、自治体、政府等の社会の構成員が、自らの温室効果ガスの排出を認識し、主体的にこれを削減する努力を行うとともに、削減が困難な部分の排出量について、他の場所で実現した温室効果ガスの排出削減・吸収量等(クレジット)を購入すること又は他の場所で排出削減・吸収を実現するプロジェクトや活動を実施すること等により、その排出量の全部又は一部を埋め合わせるという考え方

● 【認証制度の例示】 Green Destinations Standard (GDS) による
GSTC認証取得までのステップ (図2)



国際認証団体の一つであるグリーン・デスティネーションズ (GD)^{※1}では、GSTC-Dをベースとした100項目からなるGreen Destinations Standard (GDS) を設けており、これら全てについて、GDが設定する基準をクリア (基準を満たす) すると、観光地がGSTC認証を受けられる。



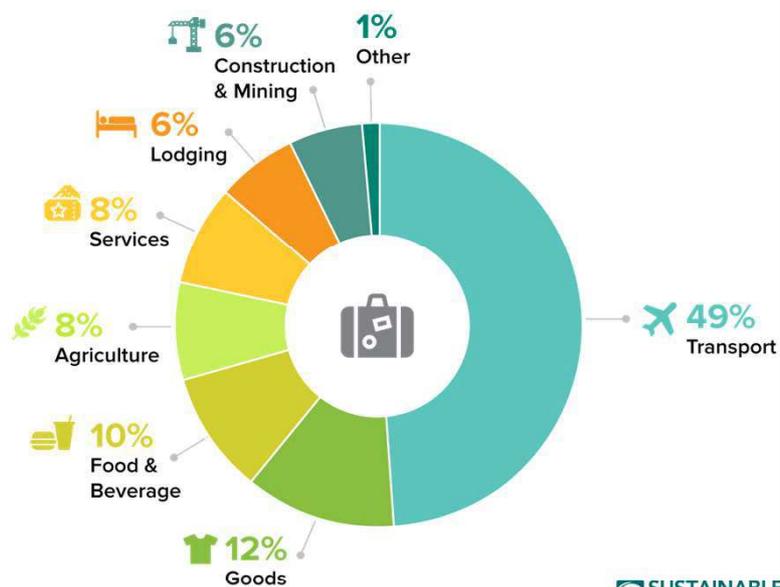


観光情報とCO2

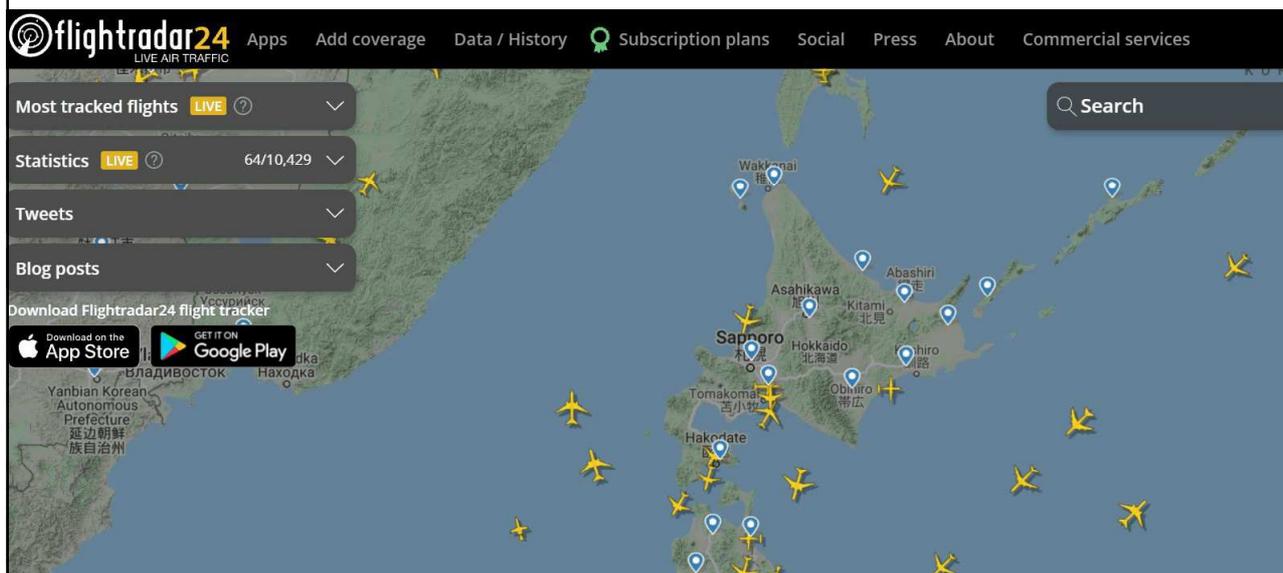
地球温暖化でも観光業界においての二酸化炭素の排出は今取り組みをしなければならない課題として注目を浴びています。

世界の全排出量の約8パーセントとされている観光業。

Carbon Footprint of Global Tourism



航空機は飛行中のみ利益が上がります



JL2863 JL2863
Hokkaido Air System

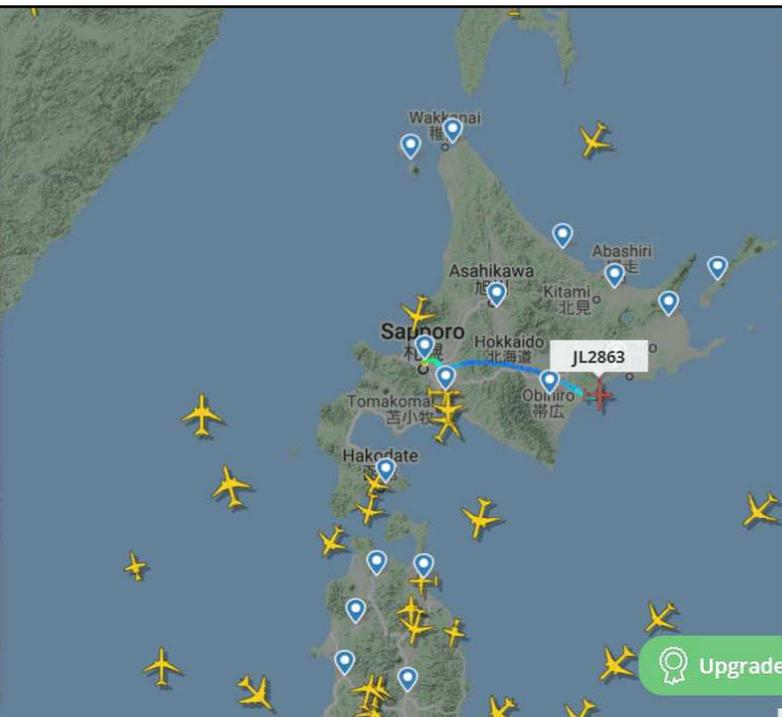


© HANEDA772

OKD SAPPORO JST (UTC +09:00)	KUH KUSHIRO JST (UTC +09:00)
SCHEDULED 10:50	SCHEDULED 11:35
ACTUAL 10:58	ESTIMATED 11:40

213 km, 00:30 ago 37 km, in 00:11

3D view Route Follow Share More



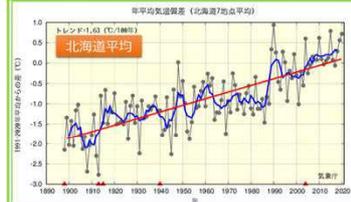
Map showing flight routes and aircraft icons across Hokkaido, including locations like Wakkanai, Asahikawa, Kitami, Abashiri, Sapporo, Tomakomai, Obihiro, and Hakodate.

北海道環境生活部ゼロカーボン推進局気候変動対策課 / 北海道気候変動適応センター

北海道で既に起こりつつある / 近い将来起こりうる気候変動の影響

北海道の気候の長期変化

年平均気温変化 (北海道7地点平均)



平均気温は100年あたり**1.63°C**の割合で上昇

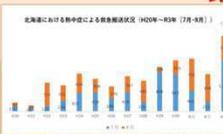
1時間あたり30mm以上の雨が降る短時間強雨の発生回数は30年前と比べ**1.6倍**に増加

最深積雪量は10年あたり**5.3%**の割合で減少

出典: 札幌管区気象台ウェブサイト
<https://www.data.jma.go.jp/hokkaido/hoosai/pu/kiyou/syoku/syoku.html>

既に起こりつつある影響

北海道における熱中症による救急搬送状況 (2009~2019年7月~9月)



熱中症による救急搬送人員の増加

出典: 総務省消防庁「熱中症情報」からの集計グラフ
<https://www.tohai.go.jp/Gisaster/theatstroke/post3.html>

エゾシカの分布域拡大

出典: 北海道庁ウェブサイト
<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/k/sika/est/index.html>

豪雨災害の激甚化

出典: 北海道開発局札幌開発建設部のウェブサイト
<https://www.hkd.mlit.go.jp/hap/haigai/gburo/00000048wa.html>

今後起こりうる影響

農作物の病害虫被害拡大

感染症媒介動物の生息域拡大

渇水の頻発化・長期化・深刻化

チャンスにつながる影響も?

ブリなどの漁獲量増加



出典: 水産庁「令和2年度 水産白書 図表3-21」
<https://www.fra.maff.go.jp/j/kaku/nagaper/>

ワイン用ブドウ栽培適地の拡大



出典: 国立環境研究所気候変動適応センター「A-PLAT」
https://adaptation-platform.mes.go.jp/articles/001_study/0102_hokkaido.html

今の観光情報を 考えてみる

訪れる人は何を目的に来ているのでしょうか？

地域はその人達を、持続可能性を高めることを支援する方々と思って集客や情報提供をしていますか？

施設・設備情報

館内設備

宴会場
大浴場
自動販売機
貸自転車
送迎バス
ファックス送信可
ルームサービス
モーニングコール
宅配便
☆☆ 手モミ感覚マッサージ機 ☆☆
赤ちゃん用ベビーバス

部屋設備・備品

テレビ
衛星放送
ビデオデッキ(貸出)
電話
ファックス(貸出)
インターネット接続(無線LAN形式)
インターネット接続(一部、LAN形式)
お茶セット
冷蔵庫(一部)
ドライヤー(貸出)
アイロン(貸出)
個別空調
洗浄機付トイレ(一部)
石鹸(固形)
ボディークリーム
シャンプー
リンス
ハミガキセット
カミソリ
タオル
浴衣
スリッパ

サステイナブルなおもてなしについてのハンドブック

Booking.comでは、サステイナブルな旅行がすべての人にとって身近なものとなるよう、日々努力を続けています。この努力はもちろん、パートナー施設の皆様に繋げることはできません。こちらのサステイナビリティガイドは、私たちが旅行業界を共に変えていくための最初の一歩となるものです。

<https://partner.booking.com/ja/help/guides/sustainability-hospitality-handbook>

サステイナビリティへの取り組み

サステナビリティへの取り組みを掲載して、貴施設がどのような形で環境問題に貢献しているかをゲストに知らせましょう。サステナビリティへの取り組みについて詳しく読む

次のうち、ゴミや廃棄物を減らすために行っている取り組みはありますか？

冷水器 / ウォーターサーバー はい いいえ

ゲスト用にリサイクル用ゴミ箱を用意し、ゴミをリサイクルしている はい いいえ

食品廃棄に関するポリシーが定められている（教育、防止、削減、リサイクル、処分などについてを含む） はい いいえ

次のうち、水の使用量を減らすために行っている取り組みはありますか？

タオル交換不要をゲストが希望可能 はい いいえ

毎日の清掃サービス不要をゲストが希望可能 はい いいえ

水を効率的に利用したトイレのみを設置している（節水型トイレ、洗浄ボタンが2種類ついたデュアルフラッシュトイレなど） はい いいえ

水を効率的に利用したシャワーのみを設置している（スマートシャワー、節水シャワーヘッドなど） はい いいえ

サステナビリティへの取り組み

サステナビリティへの取り組みを掲載して、貴施設がどのような形で環境問題に貢献しているかをゲストに知らせましょう。サステナビリティへの取り組みについて詳しく読む

次のうち、エネルギーの消費または温室効果ガスの排出量を減らすために行っている取り組みはありますか？

客室内の電源をカードキーまたは人感センサーでコントロール はい いいえ

自転車レンタル はい いいえ

選択してください

80%以上の食品が地産である はい いいえ

80%以上の照明が、エネルギー効率の良いLED電球を使用している はい いいえ

すべての窓が複層ガラスである はい いいえ

認定された排出権を購入することにより、年間炭素排出量の10%以上を相殺している はい いいえ

宿泊施設全体の電力を100%再生可能エネルギーでま はい いいえ

次のうち、周辺地域やコミュニティを支援するために行っている取り組みはありますか？

収益の一部を、社会事業やサステナビリティ事業に投資している はい いいえ

地元のガイドや事業によるツアーやアクティビティを提供している はい いいえ

現地のアーティストに向け、披露の場を提供している はい いいえ

現地の生態系や遺産、文化に関する情報や、訪問者としてのマナーなどをゲストに教えている はい いいえ

次のうち、環境への影響を軽減するために行っている取り組みはありますか？

野生動物（飼育されていない動物）を敷地内で展示 / 触れ合わせたり、加工等の為に捕獲したり、消費、販売していない はい いいえ

敷地内に緑のあるスペースがある（庭、屋上庭園など） はい いいえ

使い捨てプラスチック製品の使用廃止

使い捨てミニボトルに入ったシャンプー、コンディショナー、ボディソープを廃止した / これまで提供していない はい いいえ

プラスチック製のストローを廃止した / これまで使用していない はい いいえ

プラスチック製のカップを廃止した / これまで使用していない はい いいえ

ペットボトル詰め飲料水を廃止した / これまで提供していない はい いいえ

ペットボトル詰めその他の飲み物を廃止した / これまで提供していない はい いいえ

プラスチック製のカトラリーや食器類を廃止した / これまで使用していない はい いいえ

<https://www.visitfinland.com/sustainable-finland/>



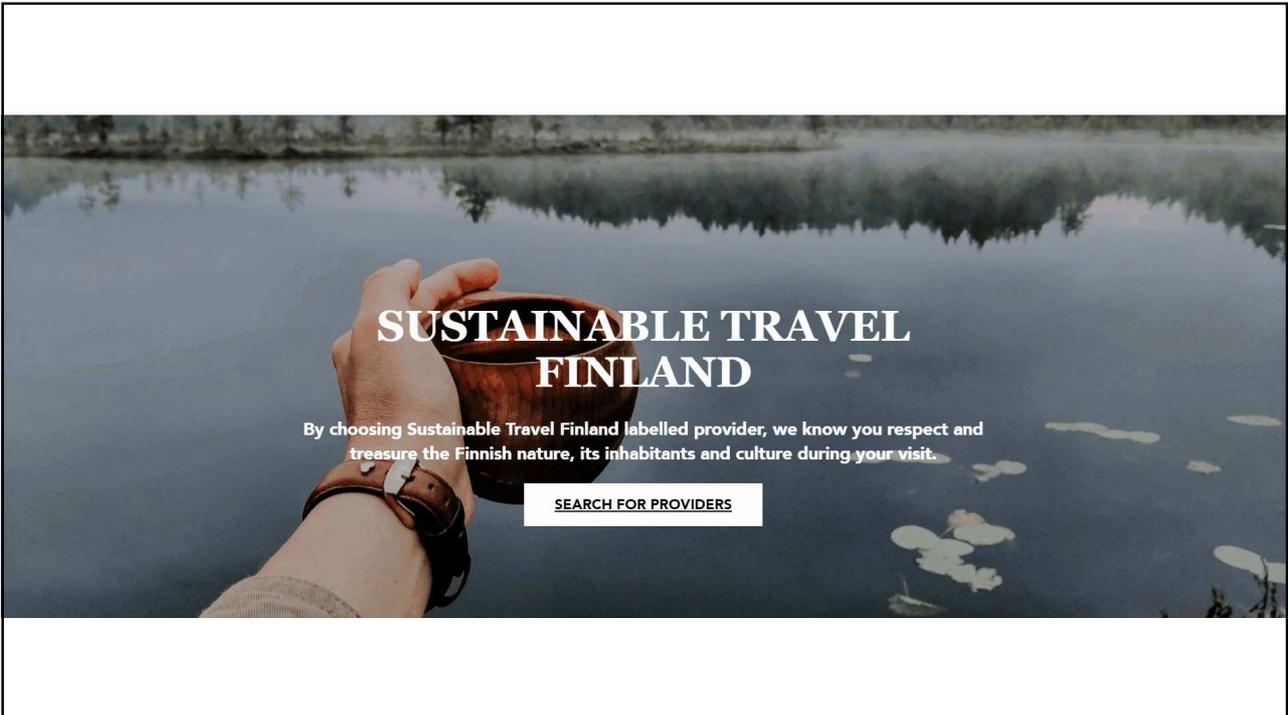
[Home](#) [Travel Info](#) [About Finland](#) [Destinations](#) [Seasons](#) [Experiences](#)

[My Stay](#) [Other sites](#) [English](#) [Search](#)



TRAVEL SUSTAINABLY IN FINLAND

SCROLL DOWN



SUSTAINABLE TRAVEL FINLAND

By choosing Sustainable Travel Finland labelled provider, we know you respect and treasure the Finnish nature, its inhabitants and culture during your visit.

[SEARCH FOR PROVIDERS](#)

SUSTAINABLE TRAVEL DESTINATIONS AND COMPANIES IN FINLAND



[READ MORE](#) [DESTINATIONS & COMPANIES](#)

visitfinland.com/article/10-sustainable-travel-tips-in-finland/#941525c6

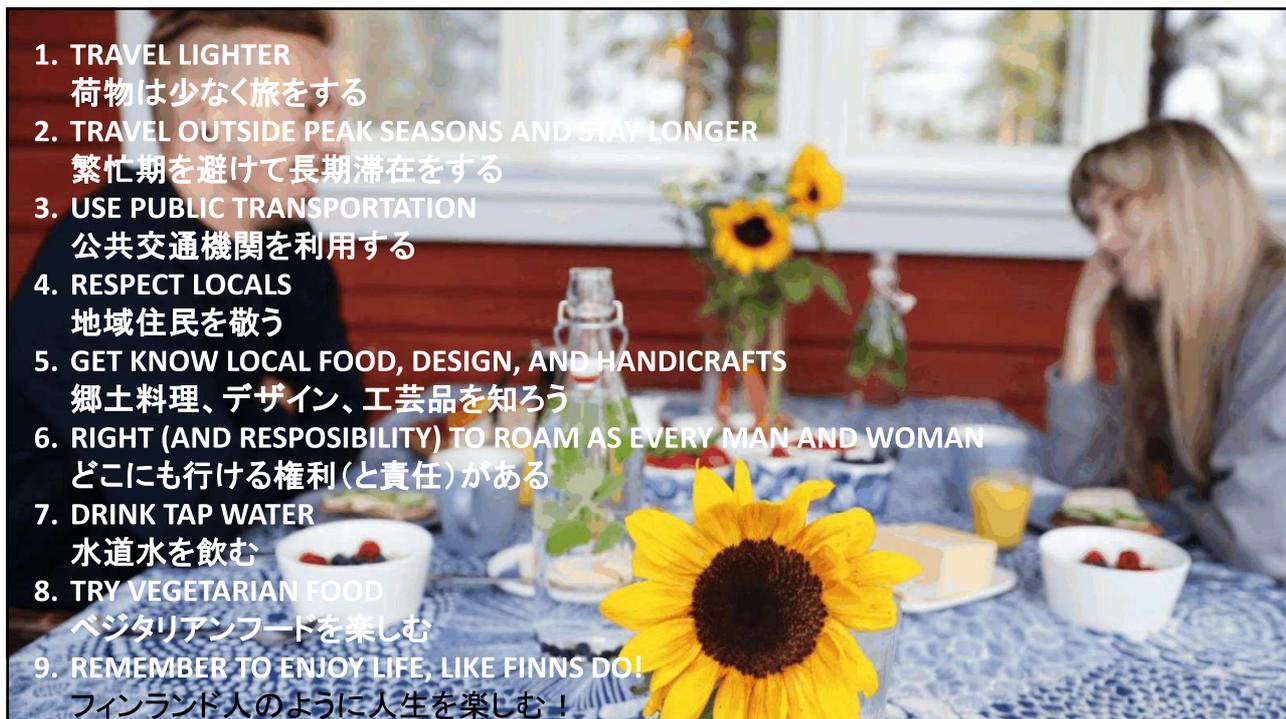
Home Travel Info About Finland Destinations Seasons Experiences My Stay Other sites English Open search

ARTICLE

10 SUSTAINABLE TRAVEL TIPS IN FINLAND

SCROLL DOWN





1. TRAVEL LIGHTER
荷物は少なく旅をする
2. TRAVEL OUTSIDE PEAK SEASONS AND STAY LONGER
繁忙期を避けて長期滞在をする
3. USE PUBLIC TRANSPORTATION
公共交通機関を利用する
4. RESPECT LOCALS
地域住民を敬う
5. GET KNOW LOCAL FOOD, DESIGN, AND HANDICRAFTS
郷土料理、デザイン、工芸品を知ろう
6. RIGHT (AND RESPONSIBILITY) TO ROAM AS EVERY MAN AND WOMAN
どこにも行ける権利(と責任)がある
7. DRINK TAP WATER
水道水を飲む
8. TRY VEGETARIAN FOOD
ベジタリアンフードを楽しむ
9. REMEMBER TO ENJOY LIFE, LIKE FINNS DO!
フィンランド人のように人生を楽しむ!

<https://www.gstccouncil.org/gstc-criteria/gstc-recognized-standards-for-hotels/>

GSTC基準に準拠する宿の認証団体も増え続けています。(一部のみ引用)



「世界から選ばれる、世界に認められる観光地」での情報について

計画段階

- 地元資本のガイドやオペレーターを予約
- オーガニックや郷土料理のお店を検索



「世界から選ばれる、世界に認められる観光地」での情報について

到着時

- 公共交通機関やエコモビリティで移動する
- ごみは自分で責任をもって分別・処分



navitime.co.jp/transfer/

乗換案内

現在の電車運行状況 | 電車混雑状況

出発駅 三ノ宮(JR) ⇄ 到着駅 城崎温泉

経由駅 駅を入力 +さらに追加

日付 2021年10月3日 カレンダー

時刻 10 時 11 分 現在時刻

出発 到着 始発 終電

フリーパス 指定なし

無料お試しでフリーパスルート料金を確認

表示順序

- おすすり方
- CO2排出量が少ない
- 時間が早い
- 運賃が安い
- 乗換が少ない
- エレベータ優先
- エレベータ・エスカレータ優先
- 定期券区間優先

出発 10:35 三ノ宮

1時間8分 57.3km

J R東海道山陽本線快速 網干行
前・中方車両
【対応済】一部の特急列車運休
途中の停車駅

11:43 姫路
11:52

48分 29.6km

2番ホーム <当駅始発>
J R播但線 寺前行
途中の停車駅

12:40 寺前
12:46

49分 36.1km

<当駅始発>
J R播但線 和田山行
途中の停車駅

13:35 和田山
13:51

44分 39.0km

J R山陰本線 城崎温泉行
遅延・運転見合わせが発生中 運行状況詳細
【対応済】一部の特急列車運休
途中の停車駅

14:35 城崎温泉

10:22 三ノ宮

13:49 城崎温泉

所要時間 3時間27分 乗換 1回

迂回路検索 印刷 メール送信 カレンダー登録 ルート指摘

52分 73.4km

J R東海道山陽本線快速 野洲行
【対応済】一部の特急列車運休
途中の停車駅

11:14 京都
11:25

31番ホーム <当駅始発>
J R山陰本線 特急きのさき5号 城崎温泉行
遅延・運転見合わせが発生中 運行状況詳細
【対応済】一部の特急列車運休

2時間24分 158.0km

宿泊パックについて
兵庫への往復は
JR+宿泊セットが断然お得

途中の停車駅

運賃 4,070円
座席別料金

- 1,760円 自由席
- 2,290円 指定席
- 4,560円 グリーン席

*座席を変更すると合計運賃が切り替わります

■CO2排出量 約3,240g

■CO2排出量 約4,628g

skyscanner.jp/environment

CO₂排出量の低減

飛行機のエンジンは燃料を燃やすため、どうしても二酸化炭素 (CO₂) を排出してしまいます。運航が多くなればなるほど、CO₂を大気中に放出することになります。

ただし、機種によっては他の機種よりも燃料がかからず、CO₂の排出量が少ないものがあります。スカイスカナーでは、そのような機種がわかるラベルを表示することにしました。旅行を計画する際の選択基準の一つとして参考にしてください。



昨年、
1000万人の
旅行者が、スカイスカナーで低排出のフライトを選択しました

2019年9月3日更新

空港

出発地

- CTS 札幌 新千歳
- OKD 札幌 丘珠

環境に優しいフライト

- CO₂排出量の少ないフライトのみを表示する

CO₂排出量が23%少ないフライトです

「環境に優しいフライト」は、航空機の機種、乗客者数、経由地・乗り継ぎの数に基づいて判断されます。

詳細を見る →

SKY	16:15 CTS	2時間 直行便	18:15 UKB	12件の予約サイト ¥24,161 詳細 →
SKY	9:10 UKB	1時間50分 直行便	11:00 CTS	

新型コロナウイルス感染症対策の評価：4/5

CO₂排出量が5%少ないフライトです

AIR DO	14:55 CTS	2時間 直行便	16:55 UKB	9件の予約サイト ¥24,740 詳細 →
AIR DO	17:30 UKB	1時間55分 直行便	19:25 CTS	

新型コロナウイルス感染症対策の評価：4/5

緩和対策

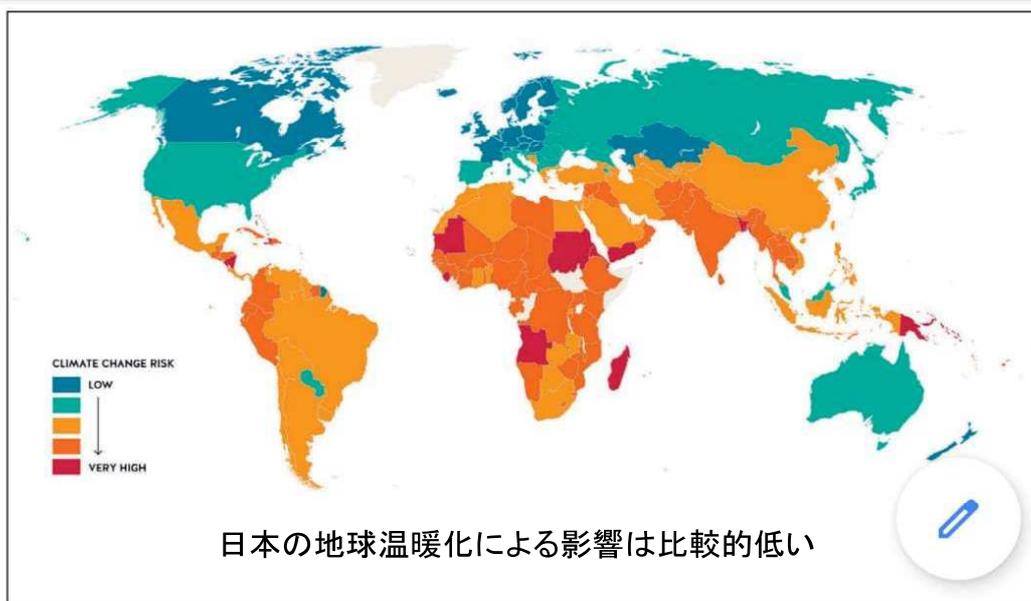
地球温暖化の原因となる温室効果ガスの排出を抑制する

適応

既に起こりつつある、または起こりうる気候変動の影響に対処し、観光のあり方を調整することで、気候変動の影響による被害を回避・軽減する

どちらも対応が必要

ETC-Climate-Change-Report_FINAL.pdf



news.yahoo.co.jp/articles/44efafe26d7c8ad711966ab22a9077d5375d9d03

らく通with Travel Agent Affiliat... Expedia PartnerCen... Booking.com Extran... [楽天トラベル]インター...

コロナで経済的に苦しむ「ひとり親世帯」をご支援ください Yahoo! JAPAN

YAHOO! ニュース JAPAN

amo***** -ポイント
日曜日はふるさと納税がおトク

キーワードを入力

トップ 速報 ライブ 個人 オリジナル みんなの意見 ランキング 有

主要 国内 国際 **経済** エンタメ スポーツ IT 科学 ライフ 地域

観光分野の気候変動対策、「グラスゴー宣言」がCOP26で正式始動へ、CO2排出を今後10年で半減、2050年までにゼロに

9/24(金) 13:07 配信 0

travel voice 観光産業ニュース
トラベルボイス



観光における気候変動対策に関するグラスゴー宣言が、2021年11月1日から英国グラスゴーで開催される第26回気候変動枠組条約締結国会議(COP26)で正式に立ち上げられる。グラスゴー宣言は、国連世界観光機関(UNWTO)が中心となり、観光分野での二酸化炭素排出量を削減する取り組み。今後10年で少なくとも半減させ、2050年までに排出量ゼロを目指す。

travelvoice.jp/20210204-148006

アプリ ログイン|らく通with Travel Agent Affiliat... Expedia PartnerCen... Booking.com Extran... [楽天トラベル]インター... Relux 管理画面

travel voice トラベルボイス
観光産業ニュース 読者数 No.1

メルマガ登録

Q 記事を検索 検

日本旅行、JR利用の「カーボン・オフセット」プランを販売、発着地の環境保全に活用

2021年02月04日 #日本旅行 #商品開発 #ホールセール商品 #SDGs

ツイート おすすめ 13

メールに転送 このページを印刷

日本旅行はSDGsの取り組みの一環として、カーボン・オフセットを取り入れた国内旅行プラン「JRセットプランCarbon-Zero」を発売する。

カーボン・オフセットとは、日常や経済活動で避られないCO2などの温室効果ガスの排出量に見合った削減活動や投資を行うもの。この商品では、購入者が、旅行中のJR新幹線、特急列車の移動で発生する二酸化炭素排出量の相当額を別途支払うようにした。



visitvalencia.com/en/news-room/valencia-becomes-first-city-world-verify-and-certify-carbon-footprint-it

スペイン・バレンシア：世界で初めて観光における温室効果ガスの排出量を測定し相殺する認証都市に

VLC VALENCIA[®]
The Official Website

Plan your trip Things to do What's on



València becomes the first city in the world to verify and certify the carbon footprint of its tourist activity

Valencia | 10.07.2020 | 12:57

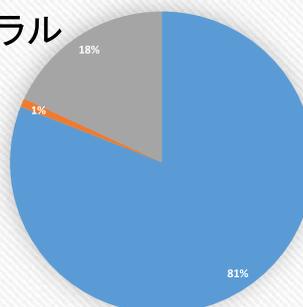
2019年度のバレンシアにおける交通機関による温室効果ガスの全排出量

128.6万 トンCO₂

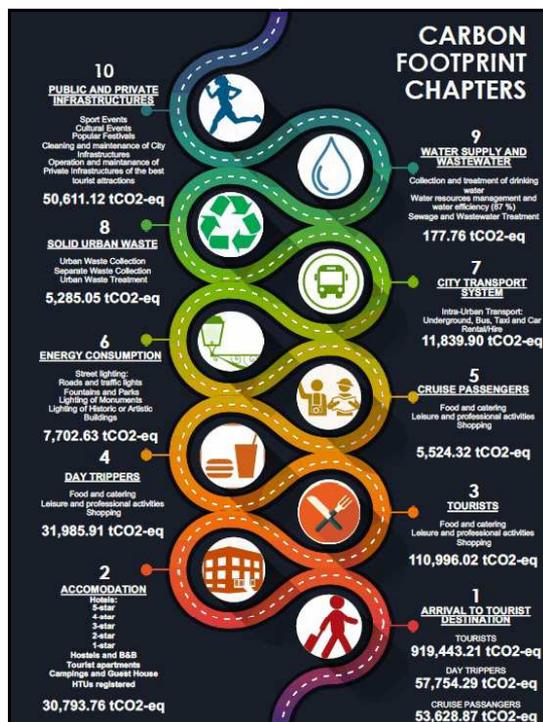
→住民の飲食による排出量の約1/3

温室効果ガスの排出量内訳

2025年までにカーボンニュートラル
20キロのブルーフラッグビーチ



- 観光地への交通機関
- 域内交通機関
- その他(宿、飲食)



1. 来訪者による観光地までの交通機関
2. 宿泊施設
3. 来訪者の行動(飲食、アクティビティ)
4. 日帰り客の行動
5. クルーズ船利用客の行動
6. エネルギー消費量(街灯、信号、美術館などの照明)
7. 域内交通機関(地下鉄、バス、タクシーなど)
8. ごみ(回収、分別、処理)
9. 水源と廃水(飲料水利用、水源管理、効率、処理)
10. 公共と民間インフラ(イベント、祭り、インフラ設備の保守管理)

一番のライバルは

あなたです。

模範となる努力が必要です。

ご清聴まことにありがとうございました

高山 傑

takayama@eco-tourism.jp

תודה
Dankie Gracias
شكراً
Спасибо Merci Takk
Köszönjük Terima kasih
Grazie Dziękujemy Děkojame
Ďakujeme Vielen Dank Paldies
Kiitos Tänname teid 谢谢
Thank You Tak
感謝您 Obrigado Teşekkür Ederiz
Σας Ευχαριστούμ 감사합니다
Bedankt Děkujeme vám
ありがとうございます
Tack